

ニュースリリース

2024年5月17日  
株式会社ジャパントイムズ

## 昭和初期の混迷期に発行された 「The Japan Times Weekly」をアーカイブに収録

株式会社ジャパントイムズ（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：末松弥奈子）は、アーカイブをブック形式で検索、閲覧できる『ジャパントイムズブックビューア』で「The Japan Times Weekly」をデジタル化し、アーカイブでの提供を開始しました。

「The Japan Times Weekly」は、1930年代の日本の混迷期、軍事的な動きも加速していた時代に本紙「The Japan Time & Mail」に内容を追加、海外に発送する目的でカラー版の週刊紙として発行していました。

世界情勢が緊迫し戦争に向かう時代の、一般ニュース、外交関係、日本の報道の見解、社会的・文化的活動、スポーツ、娯楽、その他海外の人々が興味を持つであろうテーマのあらゆる局面を紹介。また、記者たちが日本の姿をありのままに英語で伝えるため奮闘していた様子をうかがい知ることができる史料です。研究者をはじめ、多くの学生、学校機関の方々にご利用いただけることを願っています。

### ■ 商品概要 ■

商品名：「The Japan Times Weekly」デジタル版

出版期間：1938年（昭和13年）3月～1941年（昭和16年）12月、欠号あり

収録内容：全153号

プラットフォーム：ジャパントイムズブックビューア

販売形態：①既存のジャパントイムズアーカイブにオプションとして追加購入、②単独購入

『ジャパントイムズアーカイブ』について：<http://jtimes.jp/archives>

1897年の創刊から2023年までの126年分の紙面をデジタル化しており、2013年の発売以降、日本を語る上で欠かせない貴重な英文資料として、図書館や学校機関の関係者、研究者から高い支持を得ています。

※本商品は図書館・学校・研究機関・企業などの法人向けの商品です。

ジャパントイムズについて：<https://www.japantimes.co.jp/>

独立性と公正さを基本的な価値観とし、日本、アジア、そして世界のニュースの全体像を読者に伝えるべく、権威あるジャーナリズムを提供しています。その歴史は1897年までさかのぼり、現在では新聞、デジタル、ポッドキャスト、ニュースレターなどで、読者の皆様に世界のジャーナリズムをお届けしています。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社ジャパントイムズ

<プレス関係の問い合わせ> 経営推進部（熊野）pr@japantimes.co.jp

<商品に関する問い合わせ> デジタルプロモーション部（藤井）jtarchives@japantimes.co.jp